

トレンド調査

不動産のプロに聞いた！

「防犯を気にする人がチェックすべきポイント 2024 一人暮らし編」
ランキング

～1位「モニタ付インターホン」 60.5%～

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、賃貸物件で一人暮らしを希望するお客さまの接客をしたことがあるアットホーム加盟店を対象に実施した調査結果をもとに、『不動産のプロに聞いた！「防犯を気にする人がチェックすべきポイント2024 一人暮らし編」ランキング』を発表します。

トピックス

■チェックすべき住まいの条件・設備 第1位「モニタ付インターホン」 60.5%

順位	項目	割合 (%)
1	モニタ付インターホン	60.5
2	オートロック	55.6
3	2階以上	53.5

■おすすめの周辺環境の調べ方 第1位「エリアを実際に訪れる」 68.0%

順位	項目	割合 (%)
1	エリアを実際に訪れる	68.0
2	不動産会社に聞く	55.7
3	地図を見て周辺の施設を確認する	41.6

不動産のプロが伝授！長期休暇で家を空ける際に気を付けるべきポイント

- 👤 むやみに SNS 等で長期休暇中であると発信しない方が良いです。
- 👤 定期購入で送られてくるような物を一時停止し、置き配はしないようにしてください。
- 👤 多額の現金や貴重品等を置かないようにすると良いです。
- 👤 実家への帰省などで長期不在にする際は、管理会社に長期不在の旨を連絡した方が良い場合があります。

調査結果

《チェックすべき住まいの条件・設備》第 1 位 「モニタ付インターホン」 60.5%

Q. 防犯を気にする一人暮らしのお客さまが、チェックすべき住まいの条件・設備を教えてください。

(複数回答／上位 10 項目)




順位	項目	割合 (%)
1	モニタ付インターホン	60.5
2	オートロック	55.6
3	2 階以上	53.5
4	防犯カメラ	34.5
5	駅から近い	30.2
6	ディンプルキー	23.8
7	宅配ボックス	23.6
8	防音性の高さ	20.6
9	24 時間セキュリティー	15.6
10	雨戸・シャッター	13.9

不動産のプロである不動産会社の方に、一人暮らしで防犯を気にする人がチェックすべきポイントを聞いたところ、「モニタ付インターホン」が 1 位でした。録画機能がある場合は、不在時の来訪者も確認できるので、内見時に設備の有無に加えて機能についても確認すると良さそうです。また、アットホームが 2024 年 4 月に、賃貸物件で一人暮らしをしている人を対象に行った「住まい探しと防犯意識の実態調査」※1によると、防犯のために欲しい住まいの条件・設備の 1 位は、本調査同様「モニタ付インターホン」で、不動産会社、消費者からともに注目度の高い設備であることが分かりました。

2 位は「オートロック」で、1 位の「モニタ付インターホン」と同様に、玄関回りの設備が続きました。

次いで 3 位には「2 階以上」がランクインしました。ベランダから空き巣が入ることも考えられるので、玄関だけではなくベランダも警戒すると良さそうです。

不動産のプロが伝授！長期休暇で家を空ける際に気を付けるべきポイント

-  長期休暇で旅行に行く際には親や保証人などの緊急連絡先に伝えてから出かけてほしいです。過去にコロナ禍で帰国ができなくなった、事故等で連絡が取れなかったといったトラブルがありました。
-  電気メーターが全く動いていないと長期間不在だと推測されてしまう、ブレーカーは落とさないようにすると良いです。
-  ガス漏れの恐れがあるので元栓を閉めたり、発火の恐れがある家電製品はコンセントを抜いたり、留守中の安全対策をすると良いです。

《おすすめの周辺環境の調べ方》第1位「エリアを実際に訪れる」68.0%

Q. 防犯を気にする一人暮らしのお客さまが周辺環境を調べる際、おすすめの調べ方を教えてください。（複数回答）

順位	項目	割合（%）
1	エリアを実際に訪れる	68.0
2	不動産会社に聞く	55.7
3	地図を見て周辺の施設を確認する	41.6
4	そのエリアに詳しい家族や友人に聞く	29.4
5	住みたいエリアの情報をまとめているサイトを調べる	21.7
6	SNSで調べる	17.5
7	そのエリアに関するニュースを調べる	16.9
8	警察が公表している犯罪件数などの情報を調べる	10.9

※「その他」1.6%、「あてはまるものはない」1.6%

おすすめの周辺環境の調べ方1位は「エリアを実際に訪れる」でした。最寄り駅から物件まで歩いてみたり、時間帯を変えて訪れたりすることで、より詳しく周辺の治安状況を知ることができそうです。

続いて2位は「不動産会社に聞く」でした。そのエリアに詳しい不動産会社に聞けば、遠方などの理由で実際に訪れることができない場合でも、周辺環境について知ることができます。

3位は「地図を見て周辺の施設を確認する」でした。Google ストリートビュー^{※2}なども活用することで、気軽に街の雰囲気を感じることができそうです。

※1:参考情報

「住まい探しと防犯意識の実態調査」

<https://athome-inc.jp/news/data/questionnaire/bouhan-202407/>

※2: Google ストリートビューは Google LLC の商標または登録商標です。

<調査概要>

■調査対象

賃貸物件で一人暮らしを希望するお客さまの接客をしたことがあるアットホーム加盟店

■有効回答数

635 サンプル

■調査主体

アットホーム株式会社

■調査方法

インターネットによるアンケート調査

■調査期間

2024年6月28日(金)～7月5日(金)

<調査結果について>

アットホームでは本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。この他に「α世代ファミリーのライフスタイル」や「住まい探しで見落としがちな物件情報ランキング」など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果など詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

会社概要

- 会社名 : アットホーム株式会社
- 創業 : 1967年12月
- 資本金 : 1億円
- 年商 : 311億7100万円(2022年6月～2023年5月)
- 従業員数 : 1,792名(2024年6月末現在)
- 代表者名 : 代表取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 : 東京都大田区西六郷 4-34-12
- 事業内容 : ●不動産会社間情報流通サービス
 - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
 - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
 - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
 - ・「不動産情報サイト アットホーム」
 - ・「お部屋探しアプリ アットホームであった!」など●不動産業務支援サービス
 - ・「ホームページ作成ツール」など、ホームページ運営支援
 - ・「不動産データプロ」「地盤情報レポート」など、不動産調査支援
 - ・「VR内見・パノラマ」「おすすめコメント」など、集客支援
 - ・「賃貸管理システム」「スマート申込」「スマート物確」など、業務支援
 - ・「セミナー・研修会」など、知識習得支援
 - ・集客、店舗・物件プロモーションツールなど、不動産業務用ツール
- 加盟・利用不動産店数 : 61,347店(2024年7月1日現在)
- 会社案内 : <https://athome-inc.jp/>

【本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先】
アットホーム株式会社 PR事務局 担当: 田中・山元
TEL: 03-5413-2411 E-mail: athome@bil.jp

【リリース内容に関するお問合せ先】
アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当: 佐々木・西嶋・清水
TEL: 03-3580-7504 E-mail: contact@athome.co.jp